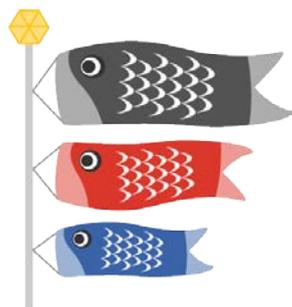


図書館だより



はつかいち市民大野図書館

No.51 2016年5月号

〒739-0478

廿日市市大野1328番地

TEL (0829) 54-1120

<http://www.hiroshima-hatsukaichi-lib.jp/>

話題の本がご自宅で眠っていませんか…？

話題なので買ってみたいけれど、もう読み終えて本棚で眠っている…そんな本はありませんか？
廿日市市の図書館では、皆様のご予約が多い本は複数購入し、なるべく早くご提供できるよう努めています。それでも、とくに人気の本は、長いあいだ順番をお待ちいただいている状況です。
もし、皆様が既に読まれて不要になった本に、こうした人気の本がありましたら、ぜひ図書館への寄贈をご検討ください。図書への寄贈は、開館中ならいつでもカウンターで受付しています。
2016年5月1日現在、100人以上の方が予約されている本は次のとおりです。

No.1	「火花」	又吉直樹／著	文藝春秋	所蔵6冊・予約162件
No.2	「羊と鋼の森」	宮下奈都／著	文藝春秋	所蔵4冊・予約151件
No.3	「人魚の眠る家」	東野圭吾／著	幻冬舎	所蔵3冊・予約124件



図書館員おすすめの1冊

『キラキラネームの大研究』

伊東ひとみ／著 新潮社 2015年

生まれたときに与えられ、一生ずっと付き合っていくことになる「名前」。

子どもに素敵な名前をつけたい…という願いはいつの世も変わりませんが、「素敵な名前」は時流につれて変化するもの。いまこの時代、世界にたった一人の大切な子どもに似合う、誰からも愛される名前とはどんなものでしょうか。

こうした名づけの葛藤の中、近年話題になっているのが、「キラキラネーム」という言葉。定義はいささかあいまいですが、漢字の組み合わせや読ませ方が独特で、華やかで個性的な反面、難読などの特徴がある名前を指すものです。本書では、名前に用いられる「漢字」に焦点を当てて、この現代の名づけ問題を読み解いていきます。

キラキラネームといわれる名前と、そうでない名前は違うのか？

キラキラネームといわれるような名前では、漢字をどんなふうに使っているのか？

そもそも難読の名前は昔からあったのに、どうして今、キラキラネームが話題になるのか…。

筆者はこうした疑問と向き合い、キラキラネームという現象は、個人の価値観や流行の問題にとどまらず、国語教育の変化によって社会全体にもたらされたものだとして指摘します。

誰もが持っている名前と、何気なく使っている漢字の関係を考えるきっかけの一冊です。

移動図書館車たんぼぼ号 巡回カレンダー



移動図書館車「たんぼぼ号」は、月1～2回、各コースを巡回します。
図書館の利用カードで貸出ができます。(予約した本の受取も可能です)



5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2 休館	3	4	5	6 たんぼぼ おおの	7
8	9 休館	10 たんぼぼ 梅原	11 たんぼぼ いもせ	12 たんぼぼ 阿品台西	13 たんぼぼ 吉和	14
15	16 休館	17 たんぼぼ 阿品台東	18 たんぼぼ 鳴川	19	20 たんぼぼ おおの	21 読書会
22	23 休館	24	25 たんぼぼ 深江	26 館内 整理日	27 たんぼぼ 原	28 おはなし かい
29	30 休館	31				

おおのコース(第1・3金曜日)

5月6日・20日 / 6月3日・17日

- ① 8区集会所 10:10~10:25
- ② 八坂一丁目 10:35~10:50
- ③ 鳴川(八坂神社下) 11:00~11:15
- ④ 梅原市営住宅 11:25~11:40
- ⑤ 対巖山集会所 13:10~13:25
- ⑥ 対巖山一丁目 13:30~13:45
- ⑦ 青葉台集会所 13:50~14:05
- ⑧ 柿の浦集会所 14:10~14:25
- ⑨ 宮島口上一丁目 14:30~14:50
- ⑩ 1区集会所 15:00~15:15
- ⑪ 2区集会所 15:25~15:40

吉和コース(第2金曜日)

5月13日 / 6月10日

- ① 友和保育園 10:00~10:30
- ② 吉和保育園 11:00~11:20
- ③ 吉和市民センター 11:25~11:55
- ④ 吉和学園 13:00~13:25

原コース(第4金曜日)

5月27日 / 6月24日

- ① 原保育園 10:00~10:50
- ② ふれあいライフ原 11:00~11:30
- ③ 原市民センター 11:35~12:55
- ④ 原小学校 13:00~13:30
- ⑤ 宮園市民センター 13:45~14:15
- ⑥ 宮園保育園 14:20~15:00

保育園コース

(各巡回コースの水曜日・木曜日)

10:30~11:30

- ① いもせ保育園 (第1水曜日)
- ② 梅原保育園 (第2水曜日)
- ③ 鳴川保育園 (第3水曜日)
- ④ 深江保育園 (第4水曜日)
- ⑤ 阿品台東保育園(第1木曜日)
- ⑥ 阿品台西保育園(第2木曜日)

6月

日	月	火	水	木	金	土
			1 たんぼぼ いもせ	2	3 たんぼぼ おおの	4
5	6 休館	7 たんぼぼ 阿品台東	8 たんぼぼ 梅原	9 たんぼぼ 阿品台西	10 たんぼぼ 吉和	11
12	13 休館	14	15 たんぼぼ 鳴川	16	17 たんぼぼ おおの	18 読書会
19	20 休館	21	22 たんぼぼ 深江	23 館内 整理日	24 たんぼぼ 原	25 おはなし かい
26	27 休館	28	29	30		

※保育園コースの巡回は、祝日等のため一部通常と異なる日程となっています。

★図書館員おすすめ★
こどものほん
《今回のテーマ:旅》

新緑輝く、さわやかな季節。どこかに行きたくなりますね。「旅する」絵本をご紹介します。

● 『ごろごろにゃーん』

(長新太/作・画 福音館書店 E/チ)

海の上、飛行機にたくさんの猫が乗り込みます。まずは魚を釣って腹ごしらえ。鯨に追いかけられたり惑星にぶつかりそうになったり、旅は続きます。「ごろごろにゃーん」の繰り返しが子どもに大人気。シンプルなお絵、ナンセンス絵本の代表作。

● 『新幹線のたび』

(コマヤスカン/作 講談社 E/コ)

雪景色の青森から、はるかとお父さんの旅。はやぶさ、のぞみ、さくらを乗り継ぎ、お弁当を2回食べて到着した鹿児島では桜の花びらが。俯瞰で描かれた日本横断のパノラママップは名所や旧跡、列車も丹念に描き込まれており、見応えたっぷりです。

● 『旅するベッド』

(ジョン・バーニンガム/作 長田弘/訳 ぽるぷ出版 E/ハ)

パパと古物屋でみつけた、おんぼろベッドは旅のできるベッド。ジョージは魔法のことばを言い当てて、夜ごと世界中を旅することができるようになりました！ 読みながら眠ると、きっとあなたも旅に出かけられることでしょう！ 夢が広がる一冊です。

● 『ちいさいおうちうみへいく』

(エリーシュ・ディロン/作 たがきょうこ/訳 ひらさわともこ/絵 福音館書店 E/テ)

くつや一家の住んでいる「ちいさいおうち」は、冒険が大好き。ある日、自分が歩けることを知り、一晩のうちに海辺の町まで歩いて行ってしまいました！ 奇想天外な出来事と一家が「ちいさいおうち」を思いやる気持ちが、ラストページで見事に溶け合います。カラフルな挿絵が素敵なアイルランドの物語。

お父さん
**図書館職員の
 ひとり言**⑱

ダンディな男性図書館職員が、
 日ごろの出来事や本を
 ゆる〜く紹介します。



皆さんこんにちは、またまた、1年間大野図書館でお仕事をさせていただくことになりました。利用者さんからは『もうこの顔はあきたよ』って、思われているかもしれませんね。3月号でのお別れを匂わせることを書いた手前、大変お恥ずかしいのですが、皆さんのために頑張りますので、よろしくをお願いします。

新緑の季節となり、お散歩を楽しむには大変良い時期ですね。子供たちも無事に進級・進学し、新しい生活をスタートさせ元気に毎日を過ごしています。

さて、ひょんなことから我が家に家族が1人増えました。といっても犬のチワワ(♀)1才です。名前はもう『クロ』ちゃんと決まっていました。う〜む扶養家族が増えるのか〜【予防接種、餌代、美容代等また出費がかさむのかと父さんは頭が痛いよ】。と心配していましたが、日頃のお世話など子供たちが良くやっています。【ま〜、言葉の通じない生き物だからね、ちゃんと最後までお世話しなくちゃね。】最初は心配していたお父さんですが、早くも情がうつり、家族が留守の時などには、密かに可愛がっていますよ。よく考えると口答えや文句も言わないクロちゃんは、将来的に唯一の話し相手になってくれそうです。という訳でクロちゃんのことを勉強してみます。

『チワワと暮らす』資料番号 111842231

(愛犬の友編集部/編 645.6/チ)

はつかいち館所蔵ですがお取り寄せし、大野館で受取もできますよ。それでは7月号でまたお会いしましょう。

おおの
啖々濃読書会

日時 およびテキスト

◆五月二十一日(土) 十時〜

池井戸潤 著

『下町ロケット』

◆六月十八日(土) 十時〜

石田衣良 著

『夕日へ続く道』

場所 廿日市市大野市民センター

第一会議室

参加料 千円

参加のしかた等詳しい内容については、図書館までご連絡ください。

新しく入った本

3月からはつかいち市民大野図書館に入った本の一部です。ご希望の本が貸出中の場合は予約できますので、カウンターまたは、はつかいち市民図書館ホームページからお申し込みください。本がご用意できましたらご連絡いたします。また、館内には週ごとに新刊リストを置いてありますので、併せてご利用ください。

	タイトル	著者名
総記	デザインのバリエーションや代案をくださいと言われてももう悩まない本。	樋口泰行／著
哲学	超一流の、自分の磨き方	太田龍樹／著
歴史	「全世界史」講義 1～2	出口治明／著
	真田三代弱者の戦略	福永雅文／著
社会	子の無い人生	酒井順子／著
	47都道府県・和菓子/郷土菓子百科	亀井千歩子／著
自然	野外観察のための日本産両生類図鑑	関慎太郎／著
	ウルトラ図解腰・ひざの痛み	柳本繁・岡田英次朗／監修
技術	大空に賭けた男たち	杉本貴司／著
	フランス人は10着しか服を持たない 2	ジェニファー・L.スコット／著
産業	はじめての果樹	野田勝二／監修
芸術	仏像再興	牧野隆夫／著
	藤城清治の旅する影絵	藤城清治／著
言語	文化庁国語課の勘違いしやすい日本語	文化庁国語課／著
文学	かんかん橋の向こう側	あさのあつこ／著
	天才	石原慎太郎／著
	うめ婆行状記	宇江佐真理／著
	拳の先	角田光代／著
	また、同じ夢を見ていた	住野よる／著
	カエルの楽園	百田尚樹／著
	緑衣のメトセラ	福田和代／著
	海を撃つ	吉村龍一／著
	マリコ、炎上	林真理子／著
全集	日本文学全集 01～（続刊）	池澤夏樹／編
大活字	短歌をよむ	俵万智／著
	珈琲屋の人々 上・下	池永陽／著
	無花果の森 上・中・下	小池真理子／著
実用	るるぶ山口萩下関 '16～'17	
	週末の手あみ パイナップルあみのショールとストール 30	河合真弓／著
	10・15・20分のできる毎日かわいい園児べんとう	関岡弘美／著
ヤング	理系学術研究者になるには	佐藤成美／著
郷土	大竹から戦争が見える	阪上史子／著
児童	1年まるごときょうはなんの日? 4月～6月・7月～9月	「1年まるごと きょうはなんの日?」編集委員会／編
	いえができるまで	砺波周平／取材・構成・写真
	キキに出会った人びと	角野栄子／作 佐竹美保／画
絵本	ぼくらはうまいもんフライヤーズ	岡田よしたか／さく
	まじよになったら	ヘルガ・バンシュ／作絵
	まるいボールどこ?	山形明美／作

★ お探しの本が見つからないときは、お気軽に図書館カウンターまでおたずねください。

- ◎ お探しの本がどこにあるかわからないときは、職員が本を探すお手伝いをいたします。
- ◎ 本が貸出中のときや、大野図書館にないときは、予約・リクエストカードに記入してカウンターにお持ちください。予約・リクエストの詳しいきまりについては、カウンターでおたずねください。
- ◎ 本の予約は、はつかいち市民図書館ホームページからも申し込むことができます。インターネット予約は、最初に仮パスワード発行の手続きが必要ですので、ご希望の方はカウンターでお申し込みください。